

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2004年6月22日

### 2004年6月20日現在：

6月20日に終わる1週間にワシントン州東部は温暖な気候となった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.9日（前週：5.2日）であった。平均気温は、西部、中央部では平年を上回るが多かったが、その他の地域では平年を下回っている。ECのMoses Lakeでは平年を4度F下回り、Ritzvilleの平均気温も平年を4度F下回っている。1週間の降雨はRitzville、Moses Lake共に記録されていない。Whitmanでは週末の金曜日及び土曜日に激しい雷雨があり一部土砂崩れなどで冬小麦に影響があったものの、夏陽気により作柄もEXCELLEMTで例年並の夏陽気であれば、登熟に向け良い結果となるだろう。Blue Mountains麓のAsotin/Garfield両郡ではこの一週間温暖な気候が占め、作柄は5月後半及び6月前半の降雨のお陰でほとんどが良好である。冬小麦、春小麦の出穂は順調で、平年並みの成育を示している。土壌水分はほとんどの地区で降雨が無かったため、先週に比べ若干後退したものの、過去5年平均よりは良くなっている。

小麦の作柄は、冬小麦並びに春小麦とも依然良好な状態である。

### 土壌水分及び灌漑用水：6月20日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	0	15	85	0
Subsoil (%)	2	22	75	1
Irrigation Water (%)	0	8	92	0

### 小麦生育状況：6月20日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Winter wheat Headed (%)	92	91	80	79
Spring wheat Headed (%)	60	50	28	39

### 小麦作柄状況：6月20日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat Dry Land (%)	2	5	25	58	10
Winter wheat Irrigated (%)	0	0	4	92	4
Spring wheat Dry Land (%)	0	3	33	57	7
Spring wheat Irrigated (%)	0	0	7	90	3

Source : Washington Agricultural Statistics Service, USDA

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>